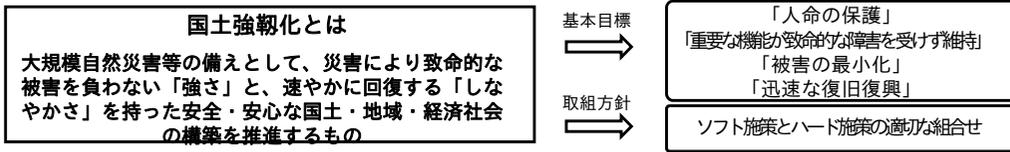


## 1. 釧路市強靱化計画の策定趣旨・位置付け

### (1) 強靱化計画の背景及び必要性

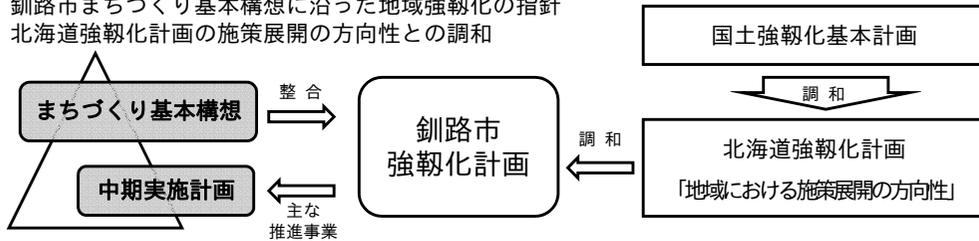
- 東日本大震災の教訓を生かし、南海トラフ地震・首都直下地震等の大規模自然災害に備える  
⇒国は**国土強靱化基本法**を制定し、それに基づく**国土強靱化基本計画**を策定



- 国土強靱化基本計画を受け、北海道は、地震や豪雨・豪雪などの地域特性に応じた自然災害リスクに対する強靱化を図り、国等のバックアップ拠点機能性を高めるため、「**北海道強靱化計画**」(※国土強靱化地域計画)を策定
- 釧路市としても、「**釧路市まちづくり基本構想**」と整合を図り、北海道強靱化計画と調和した「**釧路市強靱化計画**」(※国土強靱化地域計画)を策定する

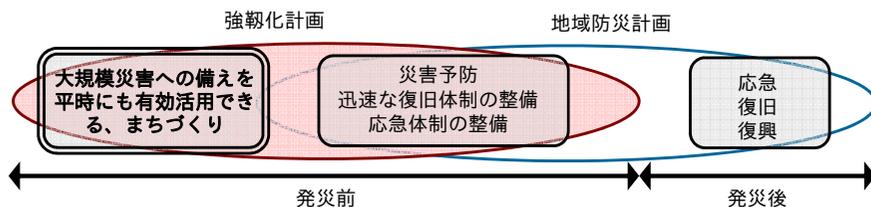
### (2) 計画の位置付け

- 釧路市まちづくり基本構想に沿った地域強靱化の指針
- 北海道強靱化計画の施策展開の方向性との調和



### (3) 地域防災計画との役割分担

- 「**強靱化計画**」は、**平時の備えを中心とした、まちづくりの視点を併せ持つソフト・ハード両面での包括的計画**
- 「**地域防災計画**」は、**災害発生時や発生後の応急対策、復旧・復興対策を中心とした災害種別ごとの計画**



### (4) 計画期間

- 5年間 (平成30年度～平成34年度)

## 2. 釧路市強靱化計画の目標

### 釧路市強靱化計画の目標

- 大規模自然災害から市民の生命・財産及び社会経済機能を守る
- ひがし北海道の拠点都市としての強みを生かし、国・北海道の強靱化への貢献
- 「域内連携」の共有による、信頼でつながる地域社会の実現と地域経済の自立的発展

### 北海道強靱化計画の目標

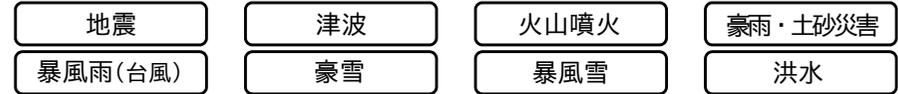
- 大規模自然災害から道民の生命・財産と北海道の社会経済システムを守る
- 北海道の強みを活かし、国全体の強靱化に貢献
- 北海道の持続的成長を促進する

調和

## 3. 釧路市強靱化計画策定の進め方

### (1) 起きてはならない最悪の事態 (リスクシナリオ)、施策項目の設定

- 想定する自然災害  
**大規模自然災害全般**をリスクの対象とする。そのうえで、**過去に釧路市で発生した自然災害**を具体的なリスクとして想定する



### ● リスクシナリオ【7つのカテゴリーと20のリスクシナリオ】の設定

北海道のリスクシナリオを参考にしつつ、地域の特性を踏まえてリスクシナリオを設定する

カテゴリー【7】	起きてはならない最悪の事態 (リスクシナリオ) 【20】
1 人命の保護	1-1 地震等による建築物等の大規模倒壊や火災に伴う死傷者の発生
	1-2 火山噴火・土砂災害による多数の死傷者の発生
	1-3 大規模津波等による多数の死傷者の発生
	1-4 異常気象等による広域かつ長期的な市街地等の浸水
	1-5 暴風雪及び豪雪による交通途絶等に伴う死傷者の発生
	1-6 積雪寒冷を想定した避難体制等の未整備による被害の拡大
2 救助・救急活動等の迅速な実施	1-7 情報伝達の不備・途絶等による死傷者の拡大
	2-1 被災地での食料・飲料水等、生命に関わる物資供給の長期停止
3 行政機能の確保	2-2 消防、警察、自衛隊等の被災等による救助・救急活動の停滞
	2-3 被災地における医療・福祉機能等の麻痺
4 ライフラインの確保	3-1 市内外における行政機能の大幅な低下
	4-1 エネルギー供給の停止
5 経済活動の機能維持	4-2 食料の安定供給の停滞
	4-3 上下水道等の長期間にわたる機能停止
	4-4 市外との基幹交通及び地域交通ネットワークの機能停止
	5-1 サプライチェーンの寸断や中枢機能の麻痺等による企業活動等の停滞
6 二次災害の抑制	5-2 物流機能等の大幅な低下
	6-1 農地、森林、湿原等の荒廃による被害の拡大
7 迅速な復旧・復興等	7-1 災害廃棄物の処理の停滞等による復旧・復興の大幅な遅れ
	7-2 復旧・復興等を担う人材の絶対的不足

### ● 施策項目の設定

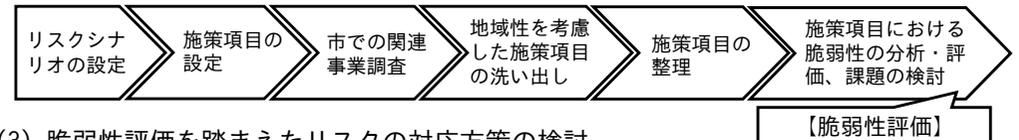
リスクシナリオを回避するために必要な対策を地域の实情に応じて設定する

- (例) リスクシナリオ: 「地震等による建築物等の大規模倒壊や火災に伴う死傷者の発生」  
⇒ 施策項目: 「住宅・建築物等の耐震化」「避難場所等の指定・整備」等

### (2) 脆弱性の分析・評価、課題の検討 (脆弱性評価)

#### ● 脆弱性評価とは

地域の強靱化を進める上で、その前提となるリスクシナリオに対する地域の弱点を洗い出すプロセス



### (3) 脆弱性評価を踏まえたリスクの対応方策の検討

- 脆弱性評価の結果に基づき、リスクシナリオを回避するために何をすべきなのかをソフト・ハードの両面から方策を検討し、「**施策プログラム**」として取りまとめる
- 施策プログラムを推進していくための市の事業を設定する

### (4) リスクの対応方策 (施策プログラム) の重点化

- 限られた資源で効率的・効果的な取り組みとするため、重要性・緊急度等を考慮し、施策プログラムの重点化を行う

## 4. 釧路市強靱化計画の推進

- 数値等の目標を設定し、進捗管理を行うことで効果的な施策の推進につなげる
- 北海道、国、道内他市町村と連携を図る